

磯ヶ谷紫江 いそがや 墓蹟研究家、歌人、俳人。明治十八年生れ、昭和二十六年四月十一日歿（八十五・一九六二）。本名亮一。筆名後苑莊主人、桂長十郎。

著編書 『淺草の歌』（大正五年九月二十日）るめ書房）、 『新子と涼紅燈籠』（後苑莊主人名、大正六年十一月一日後苑莊）、 『新句集』東京（編、大正十二年七月十五日後苑莊）、 『久米の平内研究』（編、昭和二年七月六日墓蹟發行所）、 『昆陽忘句集』（編、昭和二十四年十一月二十三日千葉・半面會）、 『蘆花忘集』二句集（編、昭和二十五年十一月二十三日千葉・半面會）、 『柳水亭海清と南千住』（昭和二十七年六月二十八日千葉・紫香會）、 『蘆花忘集』二句集（編、昭和二十七年十一月二十三日千葉・半面會）、 『西舟一葉の街』半面會、一人句集（池田東歌会著、昭和二十八年十一月半面會）、 『昔の千集』龍城曲宵（編、昭和二十四年十一月千葉・半面會）等。

